

## 会員会社紹介

# ZTE ジャパン株式会社

マーケティング部 本部長  
副社長

張 健



ZTEは、統合された通信および情報ソリューションの世界をリードするプロバイダーです。世界的な通信事業者、政府および企業の顧客、個人消費者に革新的なテクノロジーと製品ソリューションを提供します。1985年に設立された同社は香港と深センに上場しており、160以上の国と地域に事業を展開し、世界人口の4分の1以上にサービスを提供しています。

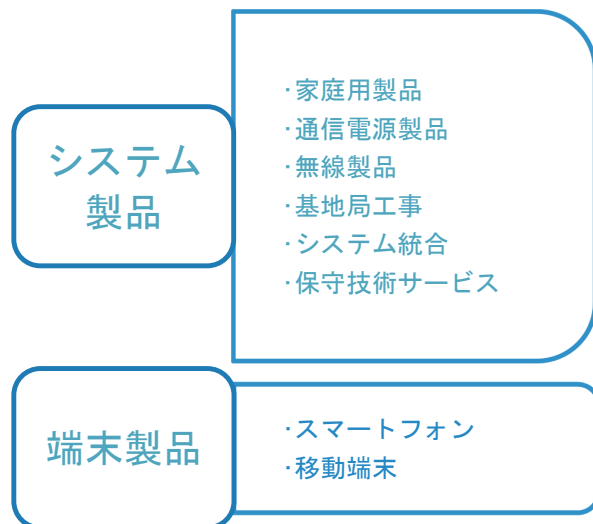
ZTEは、通信業界において完全なエンドツーエンドの製品ラインと統合ソリューションを備えており、無線、有線、ビジネス、端末製品、専門的な通信サービスの全範囲を通じて、さまざまな通信事業者と世界中の政府および企業の顧客の差別化された急速なニーズとイノベーションの必要性に柔軟に対応します。現在、ZTEは世界の主流通信事業者、政府および企業の顧客、個人消費者に包括的にサービスを提供しています。同社は下向きに根を張ることを主張し、研究開発投資を継続的に増加させ、核となる競争力を継続的に強化します。2022年末の時点で、ZTEは世界的に8万5000件以上の特許出願を行っており、長年にわたる世界中で認可された特許の累計は約4万3000件で、チップ特許出願は4853件、認可は約2086件あります。

2022年、ZTEは戦略的超越の時期に突入り、第1のカーブであるCTビジネスを着実に強化するとともに、IT、デジタル エネルギー、端末の分野での拡大を継続的に強化し、会社の第2の成長曲線となる基盤を積極的に構築しています。戦略的超越の時代に自らと業界サイクルを超え、企業の持続可能な発展を実現するという目標を掲げています。

ZTEの第2成長曲線には、IT（サーバーやストレージなどのITインフラ、5G産業や自動車エレクトロニクスなどのデジタル変革サービスを含む）、デジタ

ルエネルギー（電源、IDC データセンター、新エネルギーなどを含む）、端末（モバイル端末、モバイルインターネット、スマートホームなどを含む）などの分野が含まれます。

ZTE ジャパンは2008年に設立され、主に地域の通信サービスプロバイダー、携帯電話事業者、携帯電話販売会社への通信端末製品およびシステム製品の販売を行っています。ZTE ジャパンの主力事業はシステム製品と端末製品の2つに分かれており、以下のように要約できます。



ZTE ジャパンは主に端末製品とアフターサービス、家庭用製品、電源製品、基地局工事（機器は他社製）を販売し、端末製品は主に大手の通信事業者に販売しています。システム製品事業では、主に完成端末製品、電源製品、基地局構築および技術サポートサービスを提供します。基地局建設については、ZTE ジャパンが基地局建設のためにサードパーティの下請け業者のみを雇用し、同社が建設プロセス全体を管理およ

び監督します。ZTE ジャパンは、システム製品の設置中および設置後に、製品が顧客の要件と契約条件を満たしていることを確認するために、システムの統合、テスト、修理、保守など責任を持って担当します。ZTE ジャパンの顧客には主に電気通信およびインターネット サービス プロバイダー（「ISP」）が含まれます。

ZTE ジャパンは「持続可能な発展」戦略を堅持し、日本市場で積極的に拡大し、日本の顧客に高品質の通信製品とサービスを提供します。